



ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、そのネットワークによって成り立っています。

会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。

ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

ろうきんの基本姿勢

目的

ろうきんは、働く仲間がつくった福祉金融機関です。

ろうきんは、労働組合や生活協同組合の働く仲間が、お互いを助け合うために、資金を出し合っつてつくった協同組織の金融機関です。

ろうきんは、働く人たちの暮らしを支え、快適で過ごしやすい社会づくりに寄与することを目的としています。

運営

ろうきんは、営利を目的としない金融機関です。

ろうきんは、労働金庫法に基づいて、営利を目的とせず、公平かつ民主的に、そして政治的にも中立の立場で運営されています。

会員は、平等の立場でろうきんを利用するだけでなく、ろうきんの運営にも参画し、会員自らの活動としてろうきんの運動をすすめています。

運用

ろうきんは、生活者本位に考える金融機関です。

ろうきんは、預金・ローン・各種金融サービスを提供しています。

働く人たちからお預かりした資金は、働く人たちの大切な共有財産として、住宅・結婚・教育資金など、働く人たちとその家族の生活を守り、より豊かにするために役立てられています。

沖縄ろうきん《クレド》～お客さまへのお約束～

1. 私たちは、お客さまに「心から必要とされる福祉金融機関」をめざします。
2. 私たちは、どんな状況下においても、明るく、元気で、前向きに、お客さまのために行動します。
3. 私たちは、常に感謝の気持を持ち、お客さまに「寄り添った活動」を続けます。
4. 私たちは、働く仲間との連帯、「ゆいま～るの精神」で、生活応援運動を実現します。
5. 私たちは、ルールや約束を守り、正確・迅速・誠実に行動します。
6. 私たちは、金融のプロであることを自覚し、一人ひとり責任を持って行動します。
7. 私たちは、チームワークを重視し、相互に尊重し合い、協力し合っつて行動します。
8. 私たちは、常に変革意識を持ち、果敢に挑戦し、掲げた目標については必ず達成し続けます。

ろうきんの目的・事業運営三原則

労働金庫法(抜粋)

(目的)

第1条 この法律は、労働組合、消費生活協同組合その他労働者の団体が協同して組織する労働金庫の制度を確立して、これらの団体の行う福利共済活動のために金融の円滑を図り、もつてその健全な発達を促進するとともに労働者の経済的地位の向上に資することを目的とする。

(原則)

第5条 金庫は、営利を目的としてその事業を行つてはならない。

【非営利の原則】

2 金庫は、その行う事業によつてその会員に直接の奉仕をすることを目的とし、特定の会員の利益のみを目的としてその事業を行つてはならない。【会員に対する直接奉仕の原則】

3 金庫は、その事業の運営については、政治的に中立でなければならぬ。【政治的中立の原則】

労働金庫法は、ろうきんおよび労働金庫連合会の設立および組織・事業等に関する根拠法です。

当金庫は、労働金庫法第5条に定められている「非営利の原則」「会員に対する直接奉仕の原則」「政治的中立の原則」に基づき、中期経営計画および年度事業計画等を策定して事業を運営しています。



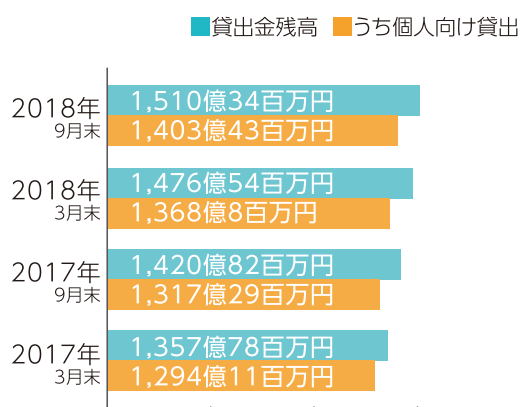
2018年9月末の業績

* 貸出金

貸出金は、期首から33億80百万円増加し、2018年9月末の残高は1,510億34百万円となりました。

そのうち、個人向け貸出は、期首から35億35百万円増加し、2018年9月末の残高は1,403億43百万円となりました。

◎ 貸出金残高の推移



* 損益

2018年9月末時点での当期純利益は、経常収益の増加等により、前年同期比で38百万円増加し、1億90百万円となりました。

損益計算書

単位:百万円

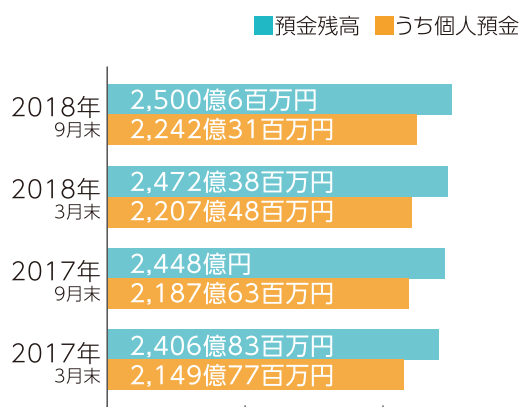
科目	2018年9月期	2017年9月期	科目	2018年9月期	2017年9月期
経常収益	1,956	1,912	経常利益	306	226
資金運用収益	1,696	1,698	特別利益	—	—
役員取引等収益	69	69	特別損失	0	0
その他業務収益	151	105	税引前当期純利益	306	226
その他経常収益	39	39	法人税、住民税及び事業税	94	55
経常費用	1,650	1,686	法人税等調整額	20	18
資金調達費用	80	99	法人税等合計	115	73
役員取引等費用	245	210	当期純利益	190	152
その他業務費用	0	0			
一般貸倒引当金繰入額	—	—			
経費	1,323	1,375			
その他経常費用	0	2			

* 預金

預金（譲渡性預金を含む）は、期首から27億67百万円増加し、2018年9月末の残高は2,500億6百万円となりました。

そのうち、個人預金は期首から34億83百万円増加し、2018年9月末の残高は2,242億31百万円となりました。

◎ 預金残高の推移



貸借対照表

単位:百万円

資産の部	2018年9月末	2017年9月末	負債の部及び純資産の部	2018年9月末	2017年9月末
現金	3,820	2,978	預金積金	247,606	242,200
預け金	110,094	100,451	普通預金	75,957	71,442
有価証券	21,406	19,813	貯蓄預金	2,366	2,388
貸出金	151,034	142,082	定期預金	169,154	168,249
手形貸付	117	161	その他の預金	127	120
証書貸付	141,112	133,011	譲渡性預金	2,400	2,600
当座貸越	9,804	8,909	借入金	23,879	8,107
その他資産	2,318	2,356	その他負債	562	536
有形固定資産	2,294	2,387	賞与引当金	77	82
無形固定資産	18	10	退職給付引当金	952	992
前払年金費用	56	50	役員退職慰労引当金	50	36
繰延税金資産	—	—	その他の引当金	17	17
債務保証見返	0	0	繰延税金負債	105	122
貸倒引当金	△34	△38	債務保証	0	0
(うち個別貸倒引当金)	(△31)	(△35)	負債の部合計	275,652	254,696
合計	291,011	270,092	純資産の部合計	15,359	15,396
			合計	291,011	270,092



有価証券の時価情報

- 売買目的有価証券 売買目的有価証券は保有しておりません。
- その他有価証券

単位:百万円

種類	2018年9月末			2018年3月末			2017年9月末(参考)			
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額	
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	423	253	170	401	213	187	364	184	180
	債券	16,082	15,260	822	16,534	15,564	970	16,437	15,466	971
	国債	11,155	10,459	695	11,685	10,863	822	11,484	10,665	818
	地方債	1,441	1,400	41	1,551	1,500	50	1,558	1,500	58
	短期社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	社債	3,486	3,400	86	3,297	3,199	97	3,394	3,299	94
	その他	1,170	1,109	60	506	479	26	851	821	30
	小計	17,676	16,622	1,053	17,442	16,257	1,184	17,653	16,471	1,181
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	87	92	△5	86	89	△3	29	30	△1
	債券	789	793	△4	195	200	△4	187	200	△12
	国債	389	393	△3	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	社債	399	400	△0	195	200	△4	187	200	△12
	その他	2,814	3,065	△250	2,711	2,978	△266	1,903	2,040	△136
	小計	3,690	3,951	△260	2,993	3,268	△274	2,120	2,270	△150
合計	21,367	20,574	793	20,435	19,525	910	19,773	18,742	1,031	

(注) 1. 貸借対照表計上額は2018年9月末における市場価格等に基づく時価により計上したものです。
2. 社債には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

- 満期保有目的の債券 満期保有目的の債券は保有しておりません。
- 子会社・子法人等株式および関連法人等株式
子会社・子法人等株式および関連法人等株式は保有しておりません。
- 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の主な内容および貸借対照表計上額

単位:百万円

区分	2018年9月末	2018年3月末	2017年9月末(参考)
非上場株式	39	39	39
合計	39	39	39

債権管理の状況 沖縄ろうきんのリスク管理債権比率は0.56%。債権の健全性も高水準です。

● リスク管理債権の状況

単位:百万円

区分	2018年9月末(概算)	2018年3月末	2017年9月末(概算)
リスク管理債権 合計 (A)	857	830	795
保全額 (B)	857	830	795
保全率 (B) / (A)	100.00%	100.00%	100.00%
貸出金残高 (C)	151,034	147,654	142,082
リスク管理債権比率 (A) / (C)	0.56%	0.56%	0.55%

経営の健全性をはかる指標のひとつに、リスク管理債権比率があります。リスク管理債権比率とは、総貸出金に対する何らかの理由により返済されない等の貸出金債権の割合を示したものです。リスク管理債権比率は、数値が低いほど資産の健全性が高いといえます。沖縄ろうきんのリスク管理債権比率は0.56%と極めて低く、ここにも健全性の高さが数字に表れています。
(注)金額については、単位未満を切り捨てて記載しています。

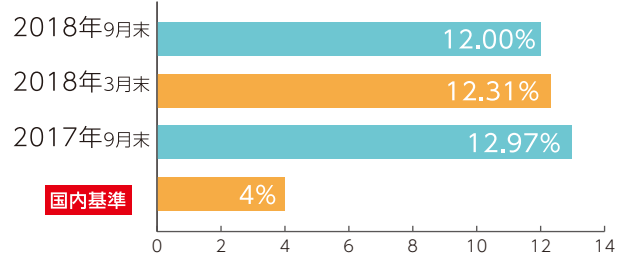
自己資本比率の状況

国内基準を大きく上回り、12.00%と高い健全性を維持しています。

単位:百万円

	2018年9月末(概算値)	2018年3月末
1.自己資本の構成に関する主な開示事項		
コア資本に係る基礎項目の額 (イ) (経過措置による算入額)	14,783 (-)	14,593 (-)
コア資本に係る調整項目の額 (ロ) (経過措置による不算入額)	44 (11)	44 (11)
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	14,739	14,548
リスク・アセット等の額の合計額(ニ) (経過措置による算入額)	122,826 (△303)	118,125 (△312)
自己資本比率(国内基準) (ハ) / (ニ)	12.00%程度	12.31%
2.定量的な開示事項		
信用リスクに対する所要自己資本の額	4,674	4,486
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	238	238
単体総所要自己資本額等	4,913	4,725

● 自己資本比率(単体)の推移



(注) 当金庫では、9月期決算を法定されておりませんが、内部規程に基づき、3月末本決算に準じた仮決算を行っております。上記2018年9月期の自己資本比率は、この仮決算結果に基づいて算定した概算値です。



金融再生法ベースの債権区分による開示

● 金融再生法ベースの債権区分による開示

単位:百万円

区分	2018年9月末(概算)	2018年3月末	2017年9月末(概算)
金融再生法ベースの開示債権 (A)	858	830	795
保全額 (B)	858	830	795
保全率 (B) / (A)	100.00%	100.00%	100.00%
正常債権 (C)	150,318	146,976	141,429
合計 (D) = (A) + (C)	151,176	147,806	142,224
金融再生法ベースの開示債権比率 (A) / (D)	0.57%	0.56%	0.56%

金融再生法(金融機能の再生のための緊急措置に関する法律)ベースの債権区分による開示では、貸出金債権の他に債務保証見返、未収利息、仮払金などを含む総与信額を金融再生法に基づいて区分した開示対象債権の状況を示しています。

(注) 1.金額は決算後(償却後)の計数です。
2.金額については、単位未満を四捨五入しています。

表示について

- 当金庫では半期決算は法定化されていませんので、会計監査人監査の対象となっておりません。表示の決算値等は、内部規定に基づき期末決算(3月期)に準じて算出した概算値です。
- 各表に表示した金額単位未満の端数は切り捨てて記載しています(ただし「金融再生法ベースの債権区分による開示」については、金額単位未満を四捨五入しています)。
- 小計・合計等の合算は円単位まで算出し、金額単位未満を切り捨てて表示しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。
- 諸比率は、小数点第3位を切り捨てて第2位までを記載しています。



社会的責任と貢献活動



ろうきんは、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」と定めた「ろうきんの理念」を実現するために、地域や社会への幅広い貢献活動を展開しています。

● 自然災害に係る取り組み

自然災害により被害を受けられた皆さまに心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い被災地の復興を心からお祈り申し上げます。

ろうきんでは、自然災害により被災された方に対して、以下の支援に取り組んでいます。

1. 融資関連の特別措置

◎被災された方のろうきんのお取引に関するご相談につきましては、お取引先のろうきんへの取次ぎ等、丁寧に対応させていただきます。

◎被災された方の早期の生活安定と災害復旧を目的として、災害救援ローン(無担保・有担保)を取り扱っています。

2. 振込手数料の免除措置

ろうきんの窓口で、会員団体等が開設した義援金振込口座へ送金する際の振込手数料を免除しています。

3. 義援金の拠出

日本赤十字社沖縄県支部へ、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨および、平成30年北海道胆振東部地震に係る義援金として、それぞれ30万円を贈呈しました。



● 生活応援運動の取り組み

◎多重債務対策の取り組み

全国13のろうきんと全国労働金庫協会(ろうきんの中央機関)は、2007年に「生活運動・多重債務対策本部」を設置しました。その後も、ろうきん業態における統一施策として、多重債務に関する啓発・救済に関する活動を継続して取り組んでいます。

当金庫においては、会員職場での研修・学習会の開催、講師派遣等を通じて「高金利の危険性」や「身近に潜むマネートラブル」に関する情報を提供し、多重債務に陥らないための予防運動を進めています。

◎「水曜よりみちローン相談会」

「休日ローン相談会」の開催

以下の店舗・日時でローン相談会を開催しています。

ライフプランに合わせて、どうぞお気軽にご相談ください。

開催店舗	開催曜日	ご相談時間
ローンプラザ (なは・おもろまち・コザ)※1	平日(月～金)	10:00～19:00
	毎週土・日曜日	10:00～17:00
浦添支店・普天間支店・名護支店 宮古支店・八重山支店※2・与那原支店 具志川支店	毎週水曜日	9:00～19:00
	第3日曜日*	10:00～17:00

※1 本店営業部・おもろまち支店・コザ支店は、ローンプラザにて受付しています。

※2 宮古支店・八重山支店は、「水曜よりみち相談会」のみ実施しています。

(「休日ローン相談会」は行っていません。)

*2019年3月末までの休日ローン相談会開催日は、以下の通りです。

[2018年:12月16日、2019年:1月20日、2月17日、3月17日]

● 地域社会の活性化に関する取り組み

◎ろうきん 全労済 働く仲間のゆめ・みらい基金

沖縄県内各労働団体および、会員団体のみなさまのご協力のもと創設され、支援の輪を広げている「ろうきん 全労済 働く仲間のゆめ・みらい基金」は、「働く」につながる支援を基本方針とし、「子どもの貧困」やその根本的な問題である「親の貧困」の解決・改善に向けた自立支援に役立てられています。

ろうきんは、基金の安定運営を支える取り組みのひとつとして、次の〈0150(マルイチゴウマル)ゆめ・みらい運動!〉や「社会貢献寄付商品」を通して、会員団体・お客さまと共に基金を支えてまいります。



■〈0150(マルイチゴウマル)ゆめ・みらい運動!〉

「1人、一口50円(月額)の寄付で、沖縄の子ども達の夢と未来を支えよう!」をスローガンに、毎月ご希望の寄付額(一口50円以上、50円単位の定額)を、ご指定の(ろうきん)普通預金口座から自動振替により基金へ拠出する取り組みです。どなたでも参画いただけます。

■社会貢献寄付商品

次の対象商品の新規ご契約1件につき、200円を当金庫が負担し、基金へ拠出しています。

預金商品	財形貯蓄、エース預金
融資商品	教育ローン、福祉ローン、カードローン、自動車ローン



2017年度における、社会貢献寄付商品の新規ご契約5,371件に応じ、1,074,200円を基金へ贈呈しました。

◎ろうきん・わしたシマづくり運動

お客さまがろうきんのATM、イオン銀行のATMで「お引き出し・ご入金・お振込」をされた際に、取引1件につき1円をろうきんが拠出し、地域で活動する団体へ寄付することによりその活動を支援する運動です。会員団体・ご利用者とろうきんが三位一体となって取り組んでおり、2017年度は、13団体へ総額100万円を寄付しました。

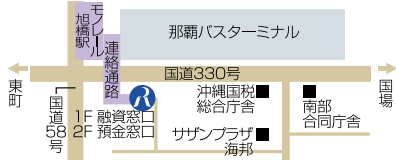


ろうきん店舗のご案内

営業時間 平日9:00~15:00 金融機関コード 2997

本店営業部(ホンテン)

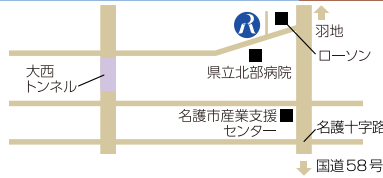
店番号 952



〒900-0029
沖縄県那覇市旭町1-9
☎098-861-0118

名護支店(ナゴ)

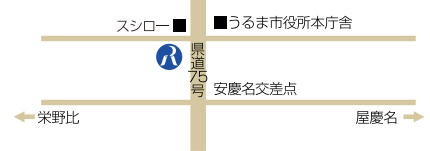
店番号 959



〒905-0017
沖縄県名護市大中3-9-1
☎0980-52-2844

貝志川支店(グシカワ)

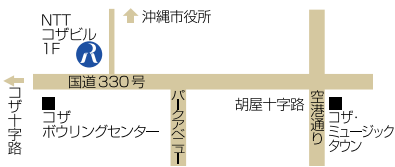
店番号 964



〒904-2215
沖縄県うるま市みどり町5-1-1
☎098-972-3333

コザ支店(コザ)

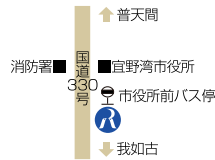
店番号 958



〒904-0021
沖縄県沖縄市胡屋1-5-1
☎098-937-1189

普天間支店(フテナマ)

店番号 957



〒901-2203
沖縄県宜野湾市野嵩1-2-17
☎098-892-4416

浦添支店(ウラソエ)

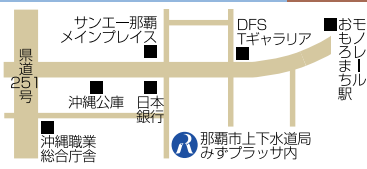
店番号 956



〒901-2114
沖縄県浦添市安波茶2-1-3-101号
☎098-877-3301

おもろまち支店(オモロマチ)

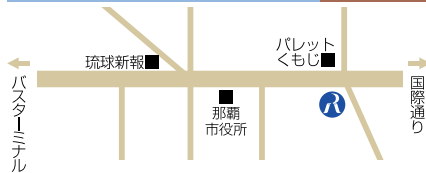
店番号 966



〒900-0006
沖縄県那覇市おもろまち1-1-2
☎098-867-1515

県庁出張所(ケンチョウ)

店番号 953



〒900-0021
沖縄県那覇市泉崎1-2-2(沖縄県庁内)
☎098-861-0894

与那原支店(ヨナバル)

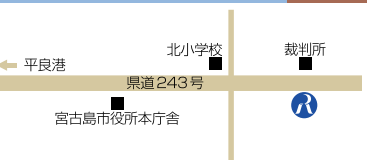
店番号 965



〒901-1302
沖縄県島尻郡与那原町字上与那原385-4
☎098-946-4710

宮古支店(ミヤコ)

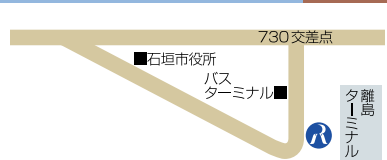
店番号 961



〒906-0012
沖縄県宮古島市平良字西里344
☎0980-72-3678

八重山支店(ヤエヤマ)

店番号 962



〒907-0012
沖縄県石垣市美崎町1-11
☎0980-82-3727

インターネット沖縄支店

店番号 967

インターネットバンキング取引を専用とした
バーチャル店舗です。
インターネットバンキングを経由して定期預金
を開設し、お取引いただけます。
※ご利用には、インターネットバンキングのご契約
が必要です。

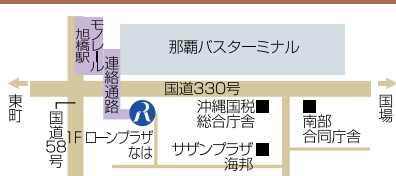
〒900-0029
沖縄県那覇市旭町1-9
インターネットバンキングの
操作に関するヘルプデスク ☎0120-885-875
その他のお取引に関する
お問合せ先 ☎098-861-5365

ローンプラザ

営業時間 平日10:00~19:00、土日10:00~17:00

※年末年始・祝日・振替休日はお休みです。但し、祝日が土・日にあたる場合は営業します。

ローンプラザなは



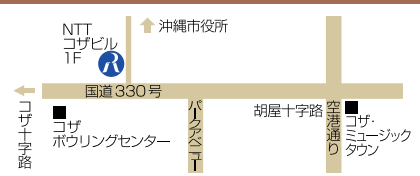
〒900-0029
沖縄県那覇市旭町1-9
☎0120-232-100

ローンプラザおもろまち



〒900-0006
沖縄県那覇市おもろまち1-1-2
☎0120-029-155

ローンプラザコザ



〒904-0021
沖縄県沖縄市胡屋1-5-1
☎0120-232-107

沖縄ろうきんの情報はインターネットでもご覧いただけます。

沖縄ろうきん 検索

ホームページ <http://okinawa-rokin.or.jp>



発行/2018年11月
編集/沖縄県労働金庫 経営統括部 〒900-0029 那覇市旭町1番地9
☎098(866)0236(本部代表)/☎098(861)1196(経営統括部)
お客様相談デスク/☎0120-602-040 受付時間/平日(月~金)9:00~17:00



この印刷物は環境にやさしい
「植物油インキ」を使用しています。